

交通結節点と周辺市街地の一体的な再生への取組の例

富山駅周辺

北陸新幹線開業に向け、**鉄道を高架化**。
旧JR富山港線を路面電車(LRT)化するとともに、**既存の路面電車と接続し、市街地の南北分断を解消**。

15年度全国都市再生モデル調査、16年度まちづくり交付金の採択を受け、**駅周辺の再整備を促進**。

富山港線の路面電車化は**来年春に完成予定**。

富山港線の路面電車(LRT)化(イメージ)

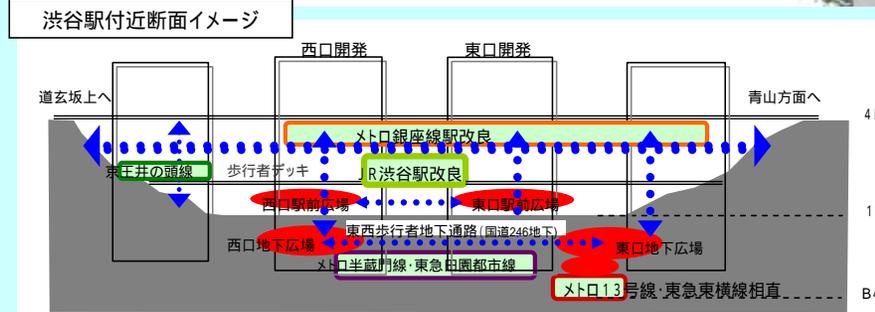
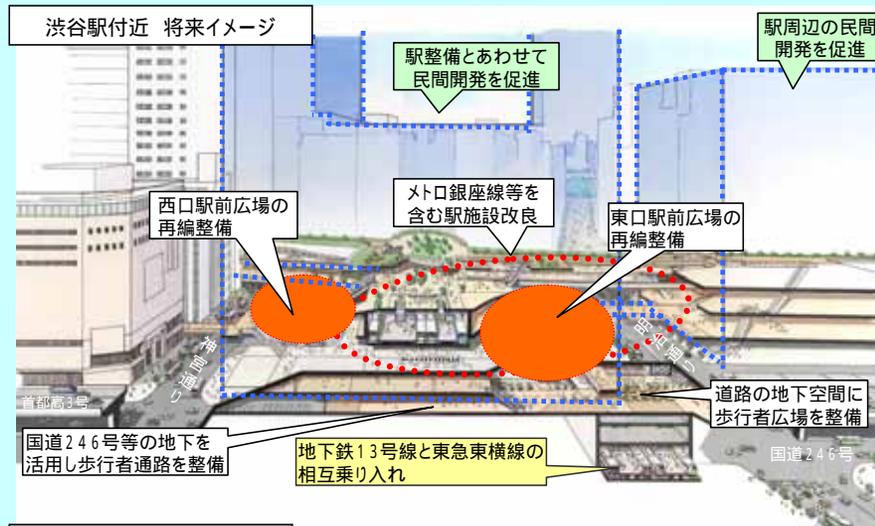


全国有数の大規模ターミナルを再生。
鉄道乗降客数 230万人(全国3位)
バス乗降客数 10万人(全国2位)

乗り換えの困難さ、交通の輻輳、バリアフリー化の不足、周辺市街地との回遊性・連続性の欠如等、**積年の課題を一挙に解消**。

民間の力を活かして音楽・演劇・映像・ファッション等、**多様な生活文化の創造・発信・交流の拠点**を形成。

渋谷駅周辺



都市再生緊急整備地域の指定により民間投資を促進

奈半利駅周辺 (高知県)

駅に物産館を併設、港とも連携し、広域的観光と地域活性化の拠点として観光情報やサンゴウォッチングなど各種サービスを提供。15年度全国都市再生モデル調査で駅を拠点とした交流方策を検討。

